

目次

| | |
|-----------------|-----------------------------|
| ビジョンと戦略 | ご挨拶・経営理念・社訓 …………… 04 |
| | 価値創造の軌跡 …………… 05 |
| | トップメッセージ …………… 07 |
| | 目指す姿・中期経営目標 …………… 12 |
| | 価値創造プロセス …………… 13 |
| | 人的資本 担当役員インタビュー …………… 15 |
| 事業と実績 | ユーシン精機を支える3つの柱 …………… 19 |
| | ユーシン精機の強み …………… 20 |
| | 財務ハイライト …………… 21 |
| | 非財務ハイライト …………… 22 |
| | 品目別売上高 …………… 23 |
| | 地域別売上高 …………… 24 |
| | 業種別売上高 …………… 25 |
| サステナブル経営 | サステナビリティ …………… 26 |
| | リスクマネジメント …………… 27 |
| | ESG / SDGs …………… 28 |
| | E:環境 …………… 29 |
| | S:社会 …………… 33 |
| | 社外取締役鼎談 …………… 43 |
| | G:ガバナンス …………… 47 |
| | スキルマトリックス …………… 50 |
| | 取締役・監査役・執行役員 …………… 51 |
| | ステークホルダーとの対話・エンゲージメント …… 53 |
| データ集 | |
| | 財務情報 …………… 55 |
| | 株式情報 …………… 61 |
| | グローバルネットワーク …………… 63 |
| | 会社情報 …………… 65 |

編集方針

すべてのステークホルダーの皆さまに、当社がどのように社会的・経済的価値創造を実現し、持続的成長を目指しているかについて理解を深めていただける内容とすることを方針として作成しています。また編集にあたっては、IFRS財団の「国際統合報告書フレームワーク」、経済産業省による「価値協創ガイダンス2.0」などを参照しています。

報告対象期間

2023年3月期(2022年4月1日～2023年3月31日)を主たる対象期間としています。なお、一部内容に当該期間外の情報も含まれています。

報告対象範囲

株式会社ユーシン精機および連結子会社13社を対象としています。

将来見通しに関する注意事項

本「YUSHINレポート2023」に記載されている将来の業績に関する予測や見通しなどは、作成時点で入手可能な情報により当社が合理的と判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性その他の要因が含まれています。そのため、実際の業績などは様々な要因の変化により記載の予測・見通しとは異なる可能性があります。